



YANMAR

CORPORATE PROFILE

ヤンマーアグリジャパン株式会社 / 会社案内

ヤンマーアグリジャパン株式会社

〒530-0014 大阪市北区鶴野町1-9 梅田ゲートタワー
TEL.06-6376-6433 FAX.06-6376-6288



この印刷物は植物油インキを使用しています。

ミッションステートメント

わたしたちは
自然と共生し
生命の根幹を担う
食料生産とエネルギー変換の分野で
お客様の課題を解決し
未来につながる社会と
より豊かな暮らしを実現します。

ブランドステートメント

A SUSTAINABLE FUTURE

—— テクノロジーで、新しい豊かさへ。 ——

ヤンマーアグリジャパンビジョン

食と農において、お客様への 最適なバリューチェーンを提供する

— 生産性・資源循環・経済性を向上させる。 —

ごあいさつ

私たちヤンマーアグリジャパンは、ヤンマーグループの一員として、長きにわたり全国で日本農業の発展に向けて事業を展開してまいりました。農業機械の提案・販売・サービスを通じて、農業の省力化・効率化による「生産性向上」、作物の付加価値を高める「経済性向上」、環境に配慮し資源を有効に活用する「資源循環型農業」の実現を追求し続けています。また、より多くの方に農業を魅力的に感じていただくために、これまでにないデザイン・機能を持ったトラクターの販売や、最新のICT(情報通信技術)を活用したスマート農業の提案など、新しい農業のカタチを発信する取り組みも進めてまいりました。これからは、今までの“モノ＝商品”を売るだけでなく、その先に得られる“コト＝豊かさ・喜び”までを含めた提案で、お客様1人1人に最適なソリューションを提供してまいります。そしてこれまで培ってきたテクノロジーと信頼のサービスをベースに、農業の経営計画から加工・流通までを含む「食のバリューチェーン」をトータルにサポートし、農業を持続可能な魅力あふれる食農産業へ発展させていきます。

ヤンマーアグリジャパン株式会社
代表取締役社長

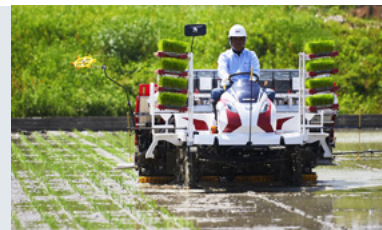
渡辺 丈



あらゆる農作業の省力化・効率化を目指し、さらに環境負荷の低減など、常に時代の声に耳を傾け、稲作はもちろん畑作や酪農についても、最先端のテクノロジーと幅広い商品展開で多様化するニーズに対応。お客様1人1人に、より最適な農業機械を提案・提供し、未来のために大切な日本農業の発展に貢献し続けます。

稲作・野菜栽培に 幅広い商品群で 対応。

田植機



乗用車感覚の快適操作を実現したベダル変速や、だれでも熟練の植付けができる感度アシスト機能など、独創の技術により田植え作業の効率化に貢献します。

トラクター



革新的なデザインに加え、長時間運転しても疲れにくい快適キャビンなど、人間工学に基づいた使いやすさ・心地よさを追求した高性能なトラクターを多彩に取り揃えています。

コンバイン



乗用車感覚でスムーズに運転できるヤンマー独自の丸ハンドルFDSをはじめ、ムダのない脱こく・選別、高速排出など、収穫の品質向上と作業時間の短縮に実力を発揮します。

野菜関連商品



野菜の種類に応じた様々な機械が手作業による重労働を解消。土づくりから調製まで、ヤンマーの技術を活かした機械化による一貫体系を提案します。

管理機



家庭菜園向けのホビー管理機から、畑作農家向けの専用管理機まで、豊富な商品ラインアップで幅広いお客様の野菜づくりを応援します。

農業用 スプリンクラー



効率の良いかん水・散水をはじめ、農薬散布、施肥、防霜など多目的に利用され、作物の安定生産と作業の省力化に活躍。異常気象への対応や環境保全のためにも役立ちます。

無人 ヘリコプター



空からの農薬散布をはじめ、様々なシーンで農業の省力化・低コスト化に貢献。先進のサポートシステムにより、現場での作業者の負担を軽減します。

長年のノウハウと 最新技術で 様々な効率化。

ライスセンター



規模拡大やお米の付加価値向上に、ヤンマーが培ってきた乾燥・調製技術を活用した各種ライスセンターの導入を提案。共同利用により生産コスト低減にも寄与します。

ロボティクス



無人走行システムの搭載により、熟練者でなくても正確で効率のよい作業が可能に。有人機に乗るオペレータが無人機を監視し、1人で2台のトラクターを扱えます。

リモート センシング



特殊カメラを搭載したドローンを活用して、ほ場全体を空から撮影。農作物の正確な生育状況をデータ化・分析することにより、現場作業での労力の軽減、効率の向上が図れます。

サービス・サポート

大切なのは、人と人とのコミュニケーション。



より迅速な整備や部品供給が行えるように、最新技術と緻密なネットワークを活かした万全のサポート体制を構築。商品のご購入後もお客様1人1人に合ったサービス・情報を提供するなど、常にきめ細かくバックアップ。さらにそこから集まった声を商品づくりやサービスの向上に反映し、一層のお客様満足を追求していきます。



スマートアシスト

GPSと通信端末を活用し農機の稼働状況やコンディションをリアルタイムに収集。大切な機械を常に見守りトラブルの回避や作業改善、栽培計画の合理化・効率化に貢献します。

SMARTASSIST
Remote



営農サポート

健康な作物育成に欠かせない「土づくり」や、育苗のコスト・労力を軽減する「密苗」栽培についてなど、課題解決に役立つ様々な情報・技術を提供し、安定した農業経営を実現します。



ドクターアグリ

整備工具などを積載した専用車両が巡回点検を実施。緊急の故障・トラブル時は現場に急行し、手を止められない担い手の皆様に迅速・適切な診断とメンテナンスを提供します。

アグリソリューションセンター

最新情報や基礎知識、プロの技術が集う場所。



ヤンマーアグリソリューションセンターでは、農業に関する様々な情報発信や実演会・研修会の開催、そして、整備資格を持つスペシャリストによる迅速な機械メンテナンスなど、お客様の農業経営をトータルにサポート。常に時代や環境の変化に対応し、北海道、宮城、熊本の3拠点で担い手の皆様に最適なソリューションを提供します。





ヤンマーアグリジャパン株式会社

会社概要

- | | | | |
|------|---------------------------|-------|----------------------------|
| ・商号 | ヤンマーアグリジャパン株式会社 | ・本社 | 大阪市北区鶴野町1-9 梅田ゲートタワー |
| ・設立 | 2014年1月1日 | ・従業員数 | 4,022名〔2018年度期末ベース〕 |
| ・資本金 | 9,000万円〔ヤンマーアグリ(株)100%出資〕 | ・営業品目 | 農業機械の販売及び整備
農業用資材・部品の販売 |
| ・売上高 | 1,645億円〔2018年度期末ベース〕 | | |

会社のあゆみ

- 1912〔大正1〕 山岡孫吉が大阪市北区北野西野町(現・茶屋町)にヤンマーの前身、山岡発動機工作所を創業
- 1961〔昭和36〕 農業の機械化拡大をうけてヤンマーの農業機械を担当する部門を独立し、大阪市北区茶屋町にヤンマー農機(株)を設立
- 1963〔昭和38〕 販売網の拡充を目指し岡山県に企業合同方式による販売会社第1号・吉備ヤンマー(株)を設立以降、全国各地に販売会社を設立
- 1992〔平成4〕 地域の営業3ルート(小売・卸・系統)を管轄する総合販売会社第1号(株)ヤンマー農機長野を設立
- 2001〔平成13〕 全国30総合販社体制を確立
- 2004〔平成16〕 より充実したサービスの提供を目指し、全国30総合販社を12の広域総合販社に統合
- 2008〔平成20〕 グループ販売網の総合力を発揮できる体制を目指して、東北から九州までを管轄する10販社を統合し、ヤンマー農機販売(株)を設立
- 2014〔平成26〕 北海道を管轄するホクトヤンマー(株)とヤンマー農機販売(株)が合併し、ヤンマーアグリジャパン(株)を設立

販売エリアと拠点

1 本社

〒530-0014 大阪市北区鶴野町 1-9
梅田ゲートタワー
TEL: 06(6376)6433
FAX: 06(6376)6288

2 北海道支社

〒067-0051 北海道江別市工栄町 10-6
TEL: 011(381)2300
FAX: 011(381)2330

3 東北支社

〒984-0011 宮城県仙台市若林区六丁の目西町 8-1
斎喜センタービル1F
TEL: 022(288)8451
FAX: 022(288)8452

4 関東甲信越支社

〒360-0026 埼玉県熊谷市久下字上分 1243-1
TEL: 048(527)8811
FAX: 048(527)8823

5 中部近畿支社

〒524-0041 滋賀県守山市勝部 2-3-9
TEL: 077(582)9300
FAX: 077(582)9299

6 中四国支社

〒710-0024 岡山県倉敷市亀山 622
TEL: 086(428)5151
FAX: 086(428)5182

7 九州支社

〒833-0001 福岡県筑後市大字一条 535-2
TEL: 0942(53)0333
FAX: 0942(53)0350

